



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月6日
上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社
コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭
四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(TEL)06-6581-2141

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	25,393	24.0	465	4.5	501	3.4	300	△34.4
25年12月期第2四半期	20,484	1.2	445	287.5	485	219.2	458	653.5

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 273百万円(△48.4%) 25年12月期第2四半期 529百万円(296.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	76.84	—
25年12月期第2四半期	117.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	32,583		10,706			32.3
25年12月期	32,458		10,512			31.8

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 10,521百万円 25年12月期 10,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	11.4	840	△4.3	890	△6.4	520	△41.1	132.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期2Q	3,922,000株	25年12月期	3,922,000株
26年12月期2Q	6,231株	25年12月期	6,211株
26年12月期2Q	3,915,777株	25年12月期2Q	3,915,789株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、4月からの消費税率引き上げに伴う駆け込み需要とその後の反動等の動きはあったものの、政府の経済政策の下支えのもとに企業収益も堅調に推移し、総じて景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、国際経済は、米国経済が個人消費を中心に景気は底堅さを増しており、欧州実態経済も緩やかに持ち直しつつある反面、中国経済の減速、タイでの政情不安をはじめ他の新興国も総じて力強さを欠く展開となりました。

鉄鋼業界におきましては、年初来、国内需要は安定しているものの、為替は円が安定した水準を維持する中、鉄鉱石や石炭などの原料価格が値下がり傾向となり、海外での鉄鋼需給が悪い状況下、海外鉄鋼価格は下降傾向となり、国内鉄鋼価格も不安定な状況で推移したことから、適正な販売価格の設定が困難な状況が続き、販売活動には厳しい環境となりました。

このような経営環境下、当社グループは、常に鉄鋼市況の動きに鑑みて、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては販売量の確保と販売価格の適正化に重点を置き、きめ細かい営業活動を展開してまいりました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、253億93百万円（前年同期比24.0%増）、営業利益4億65百万円（前年同期比4.5%増）、経常利益5億1百万円（前年同期比3.4%増）、法人税等を差引いた四半期純利益は、3億円（前年同期比34.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億25百万円増加し、325億83百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少14億37百万円があったものの、商品の増加3億99百万円、流動資産のその他の増加10億94百万円や有形固定資産のその他（純額）の増加88百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ68百万円減少し、218億77百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加11億円と流動負債のその他の増加3億57百万円があったものの、支払手形及び買掛金の減少15億98百万円があったことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ1億93百万円増加し、107億6百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、23百万円増加し、11億95百万円（前年同四半期末14億25百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、6億88百万円（前年同四半期末は12億8百万円獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益（5億1百万円）と、売上債権の減少（14億37百万円）があったものの、仕入債務の減少（15億98百万円）、前渡金の増加（5億57百万円）及び未収入金の増加（6億33百万円）等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億96百万円（前年同四半期末は6億30百万円使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（1億64百万円）によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、9億7百万円（前年同四半期末は94百万円使用）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額（11億円）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月17日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当社及び一部の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,172,281	1,195,329
受取手形及び売掛金	15,118,978	13,681,544
商品	3,588,583	3,988,386
繰延税金資産	69,183	69,425
その他	3,373,118	4,467,508
貸倒引当金	△69,398	△66,596
流動資産合計	23,252,746	23,335,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,589,856	1,554,218
土地	4,949,969	4,949,969
その他(純額)	893,203	982,118
有形固定資産合計	7,433,029	7,486,305
無形固定資産		
のれん	11,252	7,501
その他	97,358	136,603
無形固定資産合計	108,610	144,105
投資その他の資産		
繰延税金資産	8,602	16,085
その他	1,683,644	1,624,325
貸倒引当金	△28,390	△22,862
投資その他の資産合計	1,663,856	1,617,547
固定資産合計	9,205,497	9,247,958
資産合計	32,458,244	32,583,556

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,632,541	11,033,676
短期借入金	5,090,000	6,190,000
未払法人税等	14,674	178,306
賞与引当金	17,200	19,000
役員賞与引当金	30,000	12,500
その他	1,956,623	2,314,111
流動負債合計	19,741,040	19,747,594
固定負債		
長期借入金	345,770	277,000
繰延税金負債	1,398,379	1,387,643
退職給付引当金	152,989	155,494
役員退職慰労引当金	187,836	188,616
その他	119,597	121,098
固定負債合計	2,204,572	2,129,851
負債合計	21,945,612	21,877,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	735,800
資本剰余金	601,840	601,840
利益剰余金	8,528,883	8,751,444
自己株式	△25,266	△25,493
株主資本合計	9,841,256	10,063,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	490,380	458,061
その他の包括利益累計額合計	490,380	458,061
少数株主持分	180,995	184,456
純資産合計	10,512,631	10,706,109
負債純資産合計	32,458,244	32,583,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	20,484,816	25,393,989
売上原価	18,454,854	23,211,876
売上総利益	2,029,961	2,182,113
販売費及び一般管理費	1,584,329	1,716,459
営業利益	445,631	465,654
営業外収益		
受取利息	2,790	2,010
受取配当金	11,187	12,487
仕入割引	27,998	31,048
その他	18,383	19,325
営業外収益合計	60,359	64,871
営業外費用		
支払利息	12,328	15,906
売上割引	7,731	8,195
その他	840	4,814
営業外費用合計	20,901	28,916
経常利益	485,089	501,609
特別利益		
投資有価証券売却益	34,106	-
補助金収入	70,481	-
特別利益合計	104,587	-
税金等調整前四半期純利益	589,677	501,609
法人税等	119,161	195,376
少数株主損益調整前四半期純利益	470,515	306,232
少数株主利益	11,835	5,355
四半期純利益	458,679	300,877

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	470,515	306,232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,905	△32,819
その他の包括利益合計	58,905	△32,819
四半期包括利益	529,420	273,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	516,972	268,559
少数株主に係る四半期包括利益	12,448	4,854

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	589,677	501,609
減価償却費	95,382	128,894
のれん償却額	3,750	3,750
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,070	△8,329
投資有価証券売却損益(△は益)	△34,106	-
受取利息及び受取配当金	△13,977	△14,498
補助金収入	△70,481	-
支払利息	12,328	15,906
売上債権の増減額(△は増加)	312,667	1,437,434
たな卸資産の増減額(△は増加)	△591,291	△399,802
仕入債務の増減額(△は減少)	1,254,534	△1,598,994
前渡金の増減額(△は増加)	△659,239	△557,516
未収入金の増減額(△は増加)	155,600	△633,880
その他	187,087	432,071
小計	1,240,862	△693,356
法人税等の支払額	△102,751	△39,234
法人税等の還付額	-	44,356
補助金の受取額	70,481	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,208,592	△688,233
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△699,025	△164,805
有形固定資産の売却による収入	-	1,898
投資有価証券の取得による支出	△1	-
投資有価証券の売却による収入	106,637	-
貸付けによる支出	△5,500	△14,700
貸付金の回収による収入	3,487	18,286
利息及び配当金の受取額	13,830	14,546
その他	△50,117	△51,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△630,688	△196,339
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△480,000	1,100,000
長期借入れによる収入	500,000	-
長期借入金の返済による支出	△60,170	△93,320
利息の支払額	△12,106	△16,394
配当金の支払額	△38,742	△78,253
その他	△3,475	△4,411
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,495	907,620
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	483,408	23,046
現金及び現金同等物の期首残高	942,026	1,172,200
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,425,434	1,195,247

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,009,918	9,464,676	10,221	20,484,816	—	20,484,816
セグメント間の内部売上 高 又は振替高	218,480	6,731	232,223	457,435	△457,435	—
計	11,228,398	9,471,407	242,444	20,942,251	△457,435	20,484,816
セグメント利益	245,067	203,791	108,303	557,163	△72,073	485,089

(注) 1. セグメント利益の調整額△72,073千円には、セグメント間取引消去△68,323千円、のれんの償却額△3,750千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,331,549	11,052,354	10,085	25,393,989	—	25,393,989
セグメント間の内部売上 高 又は振替高	255,273	13,679	287,557	556,511	△556,511	—
計	14,586,823	11,066,034	297,642	25,950,500	△556,511	25,393,989
セグメント利益	278,535	195,936	146,820	621,292	△119,683	501,609

(注) 1. セグメント利益の調整額△119,683千円には、セグメント間取引消去△115,932千円、のれんの償却額△3,750千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。